

# 京王線連続立体化の地下方式を求める請願署名

京王線の代田橋から仙川駅までの約7・1キロを高架線化し、その後地下に上下複々線化する京王線連続立体化計画が発表されました。線路の南側（世田谷側）の幅4・5mから11m幅を立ち退かせ、高さ6mから16mの高架上に線路を通し、在来線の跡に幅6・19mの幹線道路をつくる計画です。高架線化する目的は、25ヶ所のあかすの踏み切り対策とされていますが、線路に交差する7本の都市計画道路を通すことがもう一つの目的です。そうなれば下高井戸一丁目、並びにその周辺地域は首都高速4号線と京王線の高架にはさまれ、騒音・振動を始め日照や通風などの環境被害にさらされることになります。夜間工事の長期化、資産価値の下落など被害は計り知れません。十一月の説明会では、新宿・笹塚間が地下化され、調布地区でも計画着工されている全線地下方式が、この区間でできない理由が明らかにされませんでした。これほど地域に重大な影響を及ぼす計画に、説明会では質問時間が40分足らず、質問を残したまま終了したことに、沿線住民は納得ができません。下高井戸一丁目周辺地域の環境を守るために、以下請願いたします。

- 一、 京王線の連続立体化を地下方式に変更するよう求めます。
- 二、 高架線化が下高井戸一丁目周辺地域の環境に及ぼす影響に関し、東京都と京王電鉄の住民説明会を求めます。
- 三、 杉並区議会は、以上の意見書を東京都に要請書を京王電鉄に提出してください。

氏名	住所

杉並区議会議員 小泉やすお 殿

杉並区長 田中良 殿

東京都知事 石原慎太郎 殿